

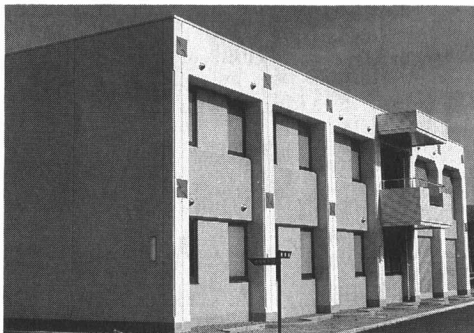
《センターだより》

情報棟の増築

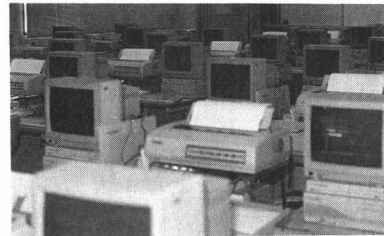
科学技術教育部

1. 情報棟の完成

社会の急速な情報化に対応した教育を全国的に推進していくための中核となる研修施設として、新情報棟を教育センター第3棟（現情報棟）の西側に増築した。新情報棟は、鉄筋コンクリート2階建て延面積600平方メートル、講義室2室、パソコン研修室2室からなる建物である。総工事費は1億8千万円、建築工事は平成元年9月に着工し、平成2年3月末に完了した。



第一パソコン研修室



第二パソコン研修室

② パソコンCADシステム

1階のパソコン研修室には産業界で広く使用されているパソコンCADソフト（オートディスク社、AutoCAD）を導入した。X-Yプロッタは、A1判用1台、A3判用5台の計6台を設置した。

パソコン関係の整備一覧表

2. 情報機器の整備

① パソコンLANシステム

新情報棟の増築に伴い情報機器の整備を図った。1階のパソコン研修室にはFMRシリーズ（富士通）、2階のパソコン研修室にはPC98シリーズ（日本電気）のパソコンを導入した。

パソコンに関する研修を効率的、効果的に進めるため、各パソコン研修室内でのLANシステムを構築した。

ハードウェア	ソフトウェア
本体 FMR-60 HX 42台 PC9801 EX 4 42台 （ハードディスク内蔵各研修室でのLANシステムの構築） ラインプリンタ 42台 他にX-Yプロッタ、マウス、タブレット、イメージスキャナ 等	基本ソフト MS-DOS, BASIC 等 CADソフト AutoCAD 教材作成支援、表計算、ワープロソフト FM-SCHOOL-AC E, LOTUS-123, 一太郎等、90種